



2024年6月27日

各位

会社名 蔵王産業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 沓澤 孝則  
(コード：9986 東証スタンダード市場)  
問合せ先 管理部長 海宝 卓也  
(TEL. 03-5600-0311)

### 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針について

当社は、本日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針について下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 現状分析・評価

近5年間における当社の業績は直近である2024年3月期に足踏みをしたものの、増収増益基調で推移しております。しかしながら、PBRが1倍を超えたのは2024年3月期のみであり、過去5年間の平均で見ますと0.8倍と1倍を下回る状況であります。

当社のPBRが1倍を下回ってきたのは、投資家の皆様への魅力度、認知度が低いことや資本収益性が低いこと等が要因であると考えております。

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
売上高（百万円）	6,758	6,823	8,949	9,647	9,425
当期純利益（百万円）	683	789	1,170	1,054	1,017
1株あたり純利益（円）	109.07	132.66	204.46	184.00	185.73
1株あたり純資産（円）	1,926.63	2,058.75	2,199.74	2,296.65	2,357.72
ROE（%）	5.7	6.6	9.6	8.2	7.8
PER（倍）	12.5	10.7	9.4	12.2	13.8
PBR（倍）	0.71	0.69	0.88	0.98	1.08
期末株価（円）	1,362	1,419	1,930	2,253	2,554

## 2. 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

### (1) 方針・目標

現状分析を踏まえ、資本コスト及び収益性等をこれまで以上に意識しながら、「PBR 1倍以上」、「ROE 10%以上」を中長期的な目標として、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

### (2) 具体的な取り組み

#### ①事業の成長と収益性の向上

現在、当社における事業の柱は法人向けの業務用清掃機器等の販売とコンシューマー向けの家電商品等の販売となりますが、今後の事業成長と収益性向上のため、以下の課題に取り組んでまいります。

- ・新規仕入先の開拓
- ・新商品開発の推進
- ・積極的なプロモーションによるブランド力向上
- ・人的資本への積極的投資 等々

#### ②株主還元の向上

既に公表しておりますが、第70期(2026年3月期)までは年間100円以上の安定的な配当を実施してまいります。なお、第71期以降につきましても、事業の持続的発展を通じて収益力を向上させ、安定的な配当を目指してまいります。

#### ③IR活動への積極的な対応

株主・投資家の皆様に当社の事業内容等のご理解を深めていただくために、当社HPやSNS等を通じての情報提供を積極的に進めていくとともに、決算説明会のほか株主・投資家の皆様との対話の機会も拡充してまいります。

以上